

CSR課題項目の取り組み状況

2013年度の主な取り組み項目と社外規範(国連グローバル・コンパクト、ISO26000中核主題)との対応

項目	課題項目	2013年度の主な取り組み項目	国連グローバル・コンパクト				ISO26000中核主題							ページ
			人権	労働	環境	腐敗防止	組織統治	人権	労働慣行	環境	公正事業慣行	消費者課題	コミュニティ参画・発展	
特集	老化した高速道路の保全		★				★				★		P7	
	SA・PAの変革と多様化		★				★			★	★	P11		
	新名神高速道路の着実な建設		★	★	★		★		★	★	★	P13		
	新たな高速道路料金									★		P15		
CSRの遂行についてご意見をいただく会	ステークホルダーとの対話	安全・安心の追求	★				★				★		P20	
		SA・PAサービスの多様化									★	★	P21	
		環境への配慮			★						★	★	P22	
コーポレート・ガバナンス(企業統治)	コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンス				★	★						P26	
		コンプライアンス				★	★		★					
		リスクマネジメント				★	★							
		情報セキュリティ				★	★							
経営改善の推進	経営改善に関する会議の設置		★			★	★	★				P29		
ステークホルダーとともに														
お客さま	100%の安全・安心の追求(予防保全と技術の高度化)	老化した高速道路の計画的な保全					★				★	★	P33	
		災害に強い道路づくり	★											
	100%の安全・安心の追求(交通安全)	新技術による点検・補修						★					P37	
		さらなる新技術の研究・開発								★	★	★		
		交通安全の確保												
		交通渋滞の緩和	★											
	お客さまサービスの向上	交通管理巡回											P41	
		法令違反車両の取り締まり												
		道路交通情報の提供												
		料金所の「安心」の追求										★		
SA・PAのお客さま満足施設への変革	お客さまの声を事業に反映											P44		
	お客さまのニーズを把握													
社会	着実な道路ネットワークの整備と機能向上	料金所におけるCSの追求										P47		
		新たなメニュー・商品の開発												
	災害対応力の強化	地域との交流	★					★					P49	
		交通情報・地域情報の発信												
海外での新たな価値の創造	くつろぎの提供											P51		
	高速道路管理のノウハウを活かした業務受託													
投資家・国民の皆さま	公正・透明、健全な事業活動	技術・ノウハウの活用による事業の展開										P53		
		海外との技術交流や情報発信												
グループ社員	積極的な情報公開	低利かつ安定的な資金調達										P55		
		投資家・金融機関の皆さまとのコミュニケーション				★	★			★				
お取引先	公正な取引関係	外部評価による透明性確保										P61		
		不正通行対策												
「自立」と「成長」を支える人材の育成	キャリアマネジメントの取り組み	双方向のコミュニケーション										P57		
		ウェブサイトによる情報発信												
SA・PAでのテナント会社との協働	お客さま満足度の向上	多様なメディアの活用										P62		
		入札手続きなどの監視												
SA・PAでのテナント会社との協働	お客さま満足度の向上	暴力団関係企業等の排除を徹底										P62		
		契約情報の公表												
SA・PAでのテナント会社との協働	お客さま満足度の向上	テナント会社向け研修										P62		

項目	課題項目	2013年度の主な取り組み項目	国連グローバル・コンパクト				ISO26000中核主題							ページ
			人権	労働	環境	腐敗防止	組織統治	人権	労働慣行	環境	公正事業慣行	消費者課題	コミュニティ参画・発展	
より広い社会、未来への働きかけ														
環境保全	環境経営の推進	環境マネジメントの推進			★								P63	
		事業活動と環境負荷												
	低炭素社会の実現	CO2排出量の削減											P67	
		交通渋滞の解消												
		省エネルギーの推進												
		充電システムの整備												
	循環型社会の形成	創エネルギーの推進											P70	
		のり面の樹林化												
		建設副産物の3R												
		植物系廃棄物の3R												
自然と共生する社会の推進	事業活動により発生する廃棄物の3R											P73		
	環境に配慮した調達													
社会貢献	社会の持続的な発展への貢献	生物多様性の保全										P75		
		野生動物の事故防止												
		沿道環境の保全												
		「安全」への取り組み												
社会貢献	社会の持続的な発展への貢献	「環境」への取り組み										P75		
		「地域の元気」への取り組み												
		グループ社員の社会貢献活動参加に対する奨励・支援	★											
		西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部による社会貢献活動												

2013年度の主な取り組み指標についての目標と実績

指標	内容	2013年度		単位	関連するCSR課題
		目標	実績		
本線渋滞損失時間	高速道路本線での渋滞発生によるお客さまの年間損失時間	467	548	万台・時間	● 特集①(→P7) ● 100%の安全・安心の追求(交通安全)(→P37) ● 着実な道路ネットワークの整備と機能向上(→P47) ● 低炭素社会の実現(→P67)
路上工事による車線規制時間	道路1kmあたりの路上作業に伴う年間の交通規制時間	91	130	時間/km	● 特集①(→P7) ● 100%の安全・安心の追求(交通安全)(→P37)
死傷事故率	走行車両1億台kmあたりの死傷事故件数	8.0	8.7	件/億台km	● 100%の安全・安心の追求(交通安全)(→P37)
死傷事故件数	高速道路で発生した死傷事故件数	2,465	2,766	件	● 100%の安全・安心の追求(交通安全)(→P37)
舗装保全率	早期に補修を必要としない健全な舗装路面の割合(車線延長比率)	94	95	%	● 100%の安全・安心の追求(予防保全と技術の高度化)(→P33)
新規開通路線における高機能舗装面積	新規開通路線に敷設する高機能舗装の面積	593.2	602.2	km ²	● 100%の安全・安心の追求(予防保全と技術の高度化)(→P33)
橋梁修繕率	早期に修繕を必要としない健全な橋梁の割合	94	93	%	● 特集①(→P7) ● 100%の安全・安心の追求(予防保全と技術の高度化)(→P33)
橋脚補強完了率	耐震補強を必要とする橋脚のうち、補強が完了している割合	100	100	%	● 特集①(→P7) ● 100%の安全・安心の追求(予防保全と技術の高度化)(→P33)
顧客満足度	CS調査等で把握する、維持管理についてのお客さまの満足度*	3.7以上	3.5	ポイント	● 特集②(→P11) ● お客さまサービスの向上(→P41) ● SA・PAでのテナント会社との協働(→P62)
利用時間確保率	道路が利用可能な時間の割合	99.8	99.6	%	● 特集①(→P7) ● 100%の安全・安心の追求(交通安全)(→P37)
通行止め時間・距離	工事、事故などで高速道路を通行止めする時間・距離	-	216,606	時間・km	● 特集①(→P7) ● 特集③(→P13) ● 100%の安全・安心の追求(交通安全)(→P37) ● 公正・透明、健全な事業活動(→P53)
不正通行発生件数(ETC未課金車両を含む)	後日課金申出のあった車両を除き、通行料金を支払わず料金所を通過した車両の通行件数	-	62,673	件	● 公正・透明、健全な事業活動(→P53)
新規開通路線延長	新たに開通する高速道路の延長	19	39	km	● 着実な道路ネットワークの整備と機能向上(→P47)
スマートIC開通箇所数	新たに整備するスマートICの箇所数	3	3	カ所	● 着実な道路ネットワークの整備と機能向上(→P47)
電気自動車急速充電設備の整備数	SA・PAに整備する急速充電設備の設置基数	22	22	カ所	● 低炭素社会の実現(→P67)

(注)2014年度の目標については後日、弊社ウェブサイトにて掲載いたします。
* NEXCO3会社同一の基準によって、NEXCO総研が実施するウェブ調査。5段階で測定する。